

真空圧力IH炊飯ジャー保証書

持込修理

取扱説明書、本体表示などの注意書きに従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理いたします。製品と本書をご持参のうえ、お買い上げの販売店にお申しつけください。製品のある場所での出張修理や製品輸送の場合は、出張料や輸送料などの実費を申し受けます。

型名	NP-HS10/HS15/HS18		修理メモ
お客様	お名前		
	ご住所		
●お買い上げ日	●販売店名・住所		
年月日			
保証期間			
お買い上げ日より 本体1年			

●印欄に記入のない場合は無効となりますから、必ずご確認ください。

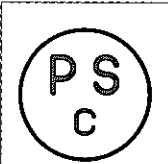
1. ご転居、ご贈答などで、お買い上げ販売店にお申しつけできない場合は、弊社のお客様ご相談窓口にお申しつけください。
2. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
(イ) 使用上の誤り、および改造や不当な修理による故障および損傷。
(ロ) お買い上げ後の輸送・移動・落下などによる故障および損傷。
(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、および公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障および損傷。
(ニ) 一般家庭用以外（たとえば業務用の長時間使用、車載、船舶へのとう載）に使用された場合の故障および損傷。
(ホ) 本書のご提示がない場合。
(ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書きかえられた場合。
(ト) 消耗部品の交換。
3. 本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
4. 本書は盗難・火災などの不可抗力以外で紛失された場合は、再発行いたしませんので大切に保存してください。

●お客様にご記入いただいた記載内容は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。
●この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または弊社のお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

象印マホービン株式会社

〒530-8511 大阪市北区天満1丁目20番5号 ☎(06)6356-2391

圧力炊飯するため PSマーク・SGマーク取得



PSマーク

経済産業省が定めた「消費生活用製品安全法」の家庭用の圧力なべおよび圧力がまの安全基準に適合していることを示します。



SGマーク

製品安全協会が定めた認定基準に合格したことを示し、万一製品の欠陥による人身事故が生じた場合、賠償措置がとられます。

NP-HS型 © ㊞

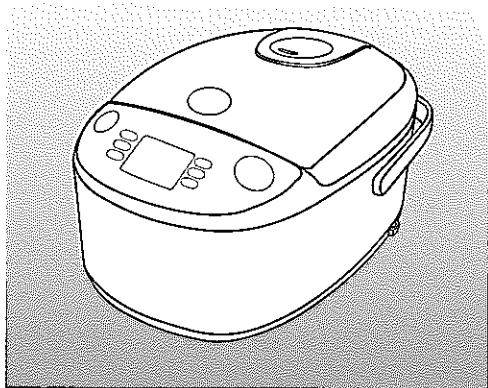


真空圧力IH炊飯ジャー

きわ 極め炊き 家庭用

取扱説明書

型名 NP-HS10/HS15/HS18 型
1.0Lサイズ 1.5Lサイズ 1.8Lサイズ



- このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございました。
- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになったあとは、大切に保存してください。

保証書つき

もくじ

お使いになるまえに

安全上のご注意	2
各部のなまえと扱い方	4
米のお話/玄米活性のお話	6
おいしく炊いて・おいしく保温	7

使い方

ご飯の炊き方	
基本的な炊き方	8
無洗米の炊き方	10
炊き方メモ	11
タイマー予約炊飯	12
標準の保温 おやすみ保温	14
時刻の合わせ方	15
報知音の種類と切りかえ方	15

お料理メモ

五目ご飯 七草がゆ	16
山菜おこわ 玄米の炊きこみご飯	17

お手入れ

お手入れ	18
交換部品	19

困ったときに

故障かなと思ったとき	20
こんな表示をしたとき	22
アフターサービス	23
お客様ご相談窓口	23

仕様	23
保証書	裏表紙

安全上のご注意 必ずお守りください

- ここに表した注意事項は、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。
- いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

警告

取り扱いを誤った場合、死亡または重傷※1を負うことが、想定される内容を示します。

注意

取り扱いを誤った場合、傷害※2または物的損害※3の発生が、想定される内容を示します。

※1 重傷とは、失明、けが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。

※2 傷害とは、治療に入院・長期の通院を要さないけがややけど、感電などをさします。



注意

△記号は、警告・注意を促す内容があることを告げるものです。具体的な注意内容は図の中や近くに文章や絵で表します。



禁止

○記号は、禁止の行為であることを告げるものです。具体的な禁止内容は図の中や近くに文章や絵で表します。



指示

●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。具体的な指示内容は図の中や近くに文章や絵で表します。

※3 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかる拡大損害をさします。

警告



分解禁止

改造はしない。また、修理技術者以外の人とは分解したり修理をしない
火災・感電・けがの原因になります。修理はお買い上げの販売店または弊社のお客様ご相談窓口にご相談ください。



ぬれ手禁止

ぬれた手で差込みプラグを抜き差ししない
感電やけがをすることがあります。



禁止

子供だけで使わせたり幼児の手の届くところで使わない
やけど・感電・けがをすることがあります。



禁止

電源コードや差込みプラグが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない
感電・ショート・発火の原因になります。



禁止

電源コードを傷つけない
無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、高温部に近づけたり、重いものをのせたり、挟み込んだり、加工したりすると電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。



禁止

交流100V以外では使用しない
火災・感電の原因になります。



必ず実施

差込みプラグはコンセントの奥までしっかり差し込む
感電・ショート・発煙・発火の原因になります。



水ぬれ禁止

水につけたり、水をかけたりしない
本体内部にも水を入れない
ショート・感電の恐れがあります。



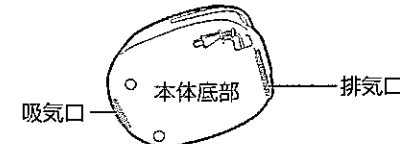
接触禁止

蒸気口に手を触れない
やけどをすることがあります。特に乳幼児にはさわらせないようにご注意ください。



禁止

吸・排気口やすき間にピンや針金および金属物などの異物を入れない
感電や異常動作してけがをすることがあります。



禁止

炊飯中は絶対に外ぶたを開けたり移動させない
やけどをすることがあります。



必ず実施

定格15A以上のコンセントを単独で使う
他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。



必ず実施

差込みプラグの刃（プラグの先端）および刃の根元にほこりが付着している場合は、よくふく
火災の原因になります。

注意



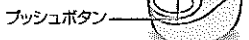
接触禁止

使用中や使用直後は、高温部に触れない
また外ぶたを開けるときの蒸気、ご飯をほぐすときには手がなべなどに当たらないように注意する
やけどの原因になります。



接触禁止

本体を持ち運ぶときは、プッシュボタンに触れない
外ぶたが開いて、けがややけどをすることがあります。



禁止

水のかかるところや、火気の近くでは使用しない
感電・漏電や変形の原因になります。



禁止

壁や家具の近くで使わない
キッチン用収納棚などで使うときは、中に蒸気がこもらないようにする
蒸気または熱で壁や家具を傷め、変色、変形の原因になります。



必ず実施

お手入れは冷えてから行う
高温部に触れ、やけどの恐れがあります。



必ず実施

差込みプラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の差込みプラグを持って引き抜く
感電やショートして発火することがあります。



医師に相談

心臓用ペースメーカーをお使いの方は、本製品のご使用にあたって医師とよくご相談ください
本製品の動作がペースメーカーに影響を与えることがあります。

お願い

■磁気に弱いものを近づけない

テレビ・ラジオなどは、雑音の入る恐れがあります。
キャッシュカード・自動改札用定期券・カセットテープなどは、記憶が消える恐れがあります。

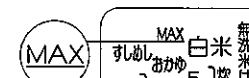
■本体（特に蒸気口）には、ふきんなどをかけない

本体や外ぶたの変形、変色の原因になります。

■豆類を主に使った料理はしない

故障の原因になります。

■なべの3分の2（なべに表示しているMAXの線）以上に水を入れて炊飯しない



■圧力調整装置や安全弁が目詰まりした状態で使用しない

圧力調整装置や安全弁にご飯粒が付着したり目詰まりしているときは、きれいに取り除いてください。
圧力調整装置は分解しないでください。



■炊飯専用のため、他の用途に絶対に使用しない

- 分量の増える煮豆などの料理
- 急激に泡の出る重そうなどを使う料理
- のり状になるカレーやシチューのルーなどの料理
- 多量の油を入れる料理

■なべに、キズのつくような器具を入れない

なべにキズがついたり、うまく炊けない原因になります。

■吸・排気口をふさいだり、水をかけたりしない

また水分を含んだものの上に置かない

感電や故障の原因になります。

■本体庫内やなべに異物（ご飯粒や米粒など）がついたまま使用しない

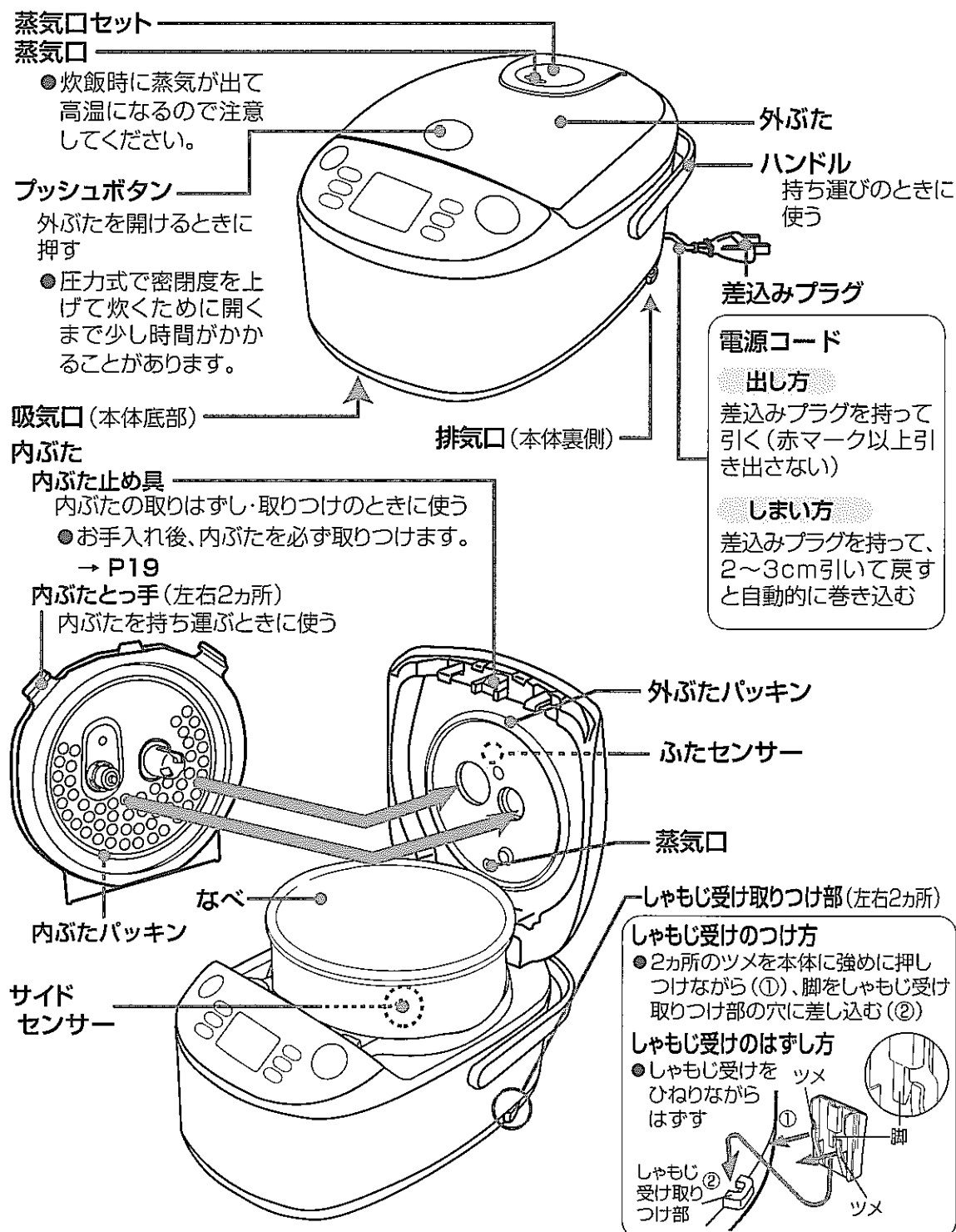
うまく炊けない原因になります。

■蒸しものなど炊飯・保温以外の用途に使用しない

蒸気口などが詰まる原因となります。

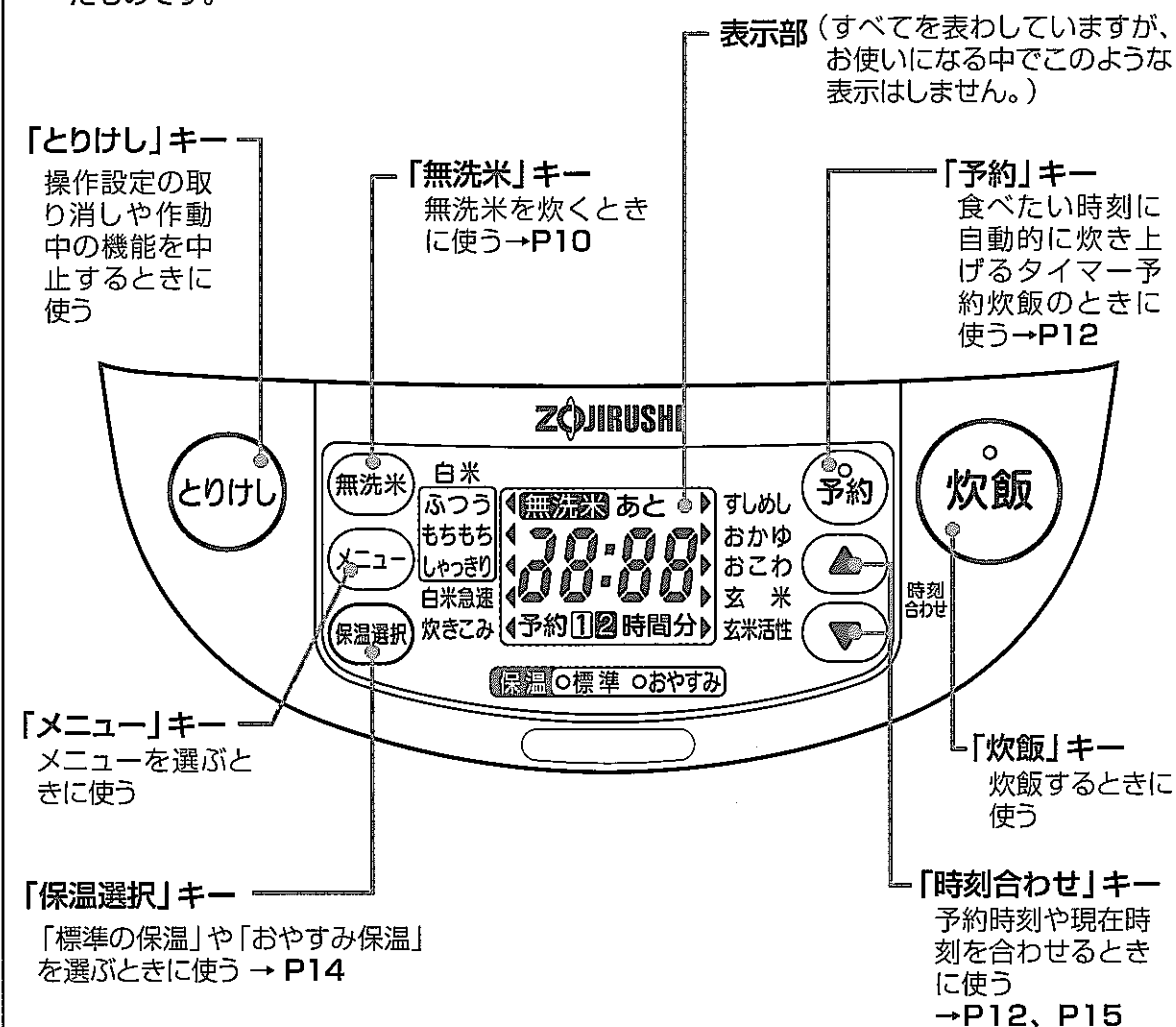
各部のなまえと扱い方

本体



操作部

●報知音の変化や、「炊飯」キー、「とりけし」キー中央の(●、—)は、目の不自由な方へ配慮したものです。



付属品

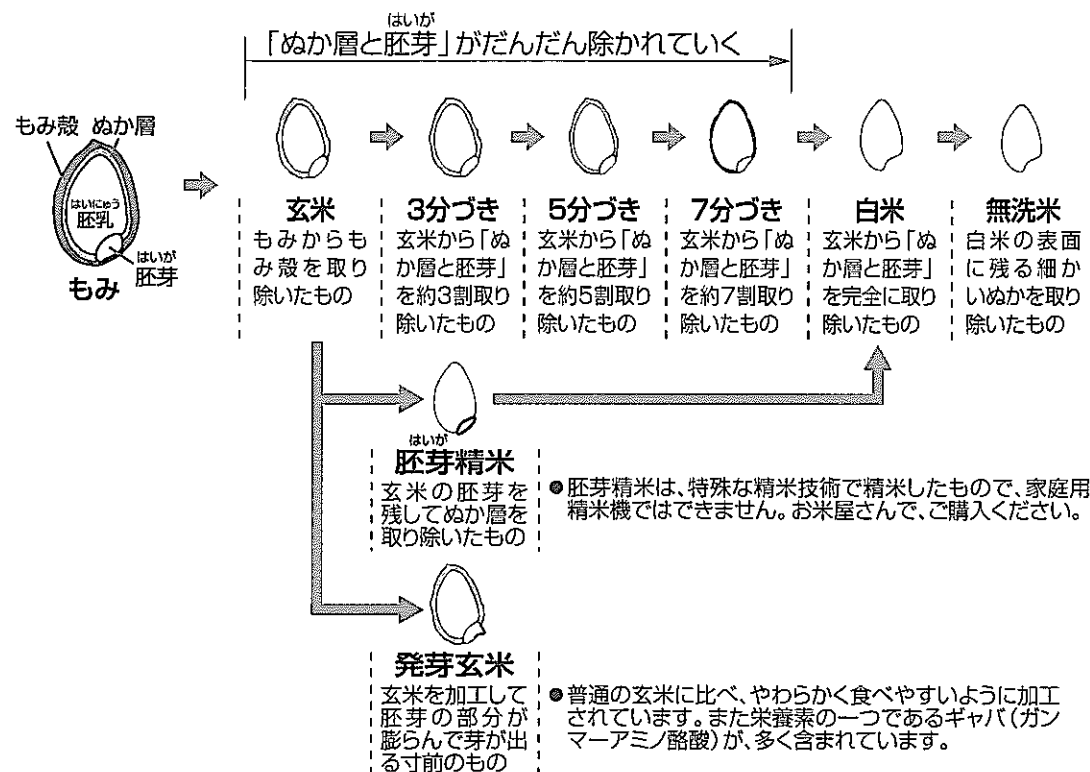


米のお話

おいしく炊いて・おいしく保温

米の呼び名

●米は精米や加工のしかたにより呼び名がかわります。



おいしく炊く

米を正しく計る

必ず付属の計量カップすりきりで計ります。計量米びつや市販のカップ(200mL)では、差が出ます。

手早く洗う

1回目は、たっぷりの水で手早く洗って、水をすぐに捨てます。このあと、4~5回水をかえ、ぬか分をよく洗い流します。

正しく水加減をする

米の種類	水加減
軟質米	水位目盛どおり
胚芽精米	水位目盛より少なめ
新米	水位目盛より少し多め
古質米	水位目盛より少し多め

※「水位目盛より少し多め」で炊くときは、ふきこぼれ防止のために、「もちもち」メニューで炊いてください。

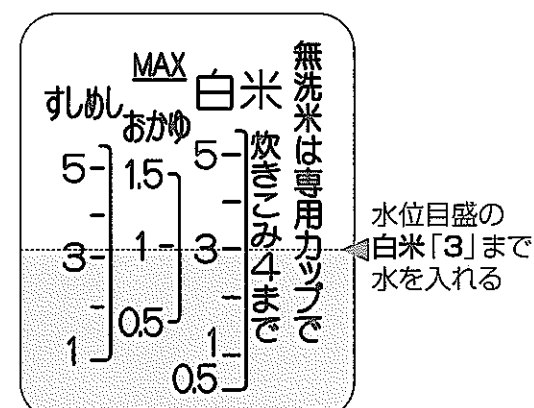
アルカリ度の強い水を使わない

黄変したり、べたついたご飯になります。

炊き上がったら、すぐにほぐす

余分な水分が逃げて、ふっくらおいしくなります。

例：白米・無洗米とも3カップのとき



●例の水位目盛は1.0Lサイズ

玄米活性のお話

●この製品では玄米を炊くことができます。
また、玄米を活性化させ栄養価を高める炊き方として「玄米活性」メニューが選べます。

玄米活性メニュー

「玄米活性」メニューを選んで玄米を炊飯すると、まず玄米を活性化させる工程に入り、その後、自動的に通常の玄米炊飯工程に移ります。
玄米を活性化させる工程では、なべ内の温度を約40℃で2時間維持しますので炊き上がりまで約3時間~約3時間20分ぐらいかかります。玄米が活性化することにより栄養素の一つである※ギャバ(ガンマーアミノ酪酸)の量が元の玄米の約1.5倍に増加します。また、通常の玄米炊飯に比べてやわらかく食べやすくなります。

※ギャバとは
ギャバ(ガンマーアミノ酪酸)はアミノ酸の一種で血圧を下げたり、神経を鎮める効果があるといわれています。

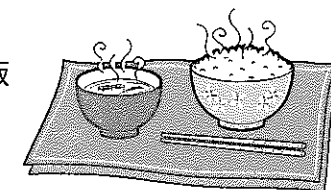
おいしく保温

12時間以上の保温をするときは「おやすみ保温」にする

ご飯の乾燥・いやなにおい・変色を防ぐために
このような保温はしない

- ご飯のつぎだし
- 冷めたご飯からの保温
- 炊きこみ、おこわなどの具や調味料を加えて炊いたご飯
- コロッケ・みそ汁などご飯以外のもの
- 12時間(おやすみ保温では24時間)以上
- しゃもじを入れたまま
- 差込みプラグを抜いた状態での放置

少量のご飯は、なべ中央に盛る



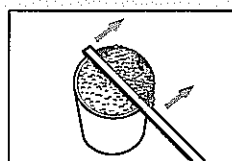
ご飯の炊き方

基本的な炊き方

1

付属の計量カップで米を計る

白米用の計量カップ(180mL)すりきり1杯ずつ



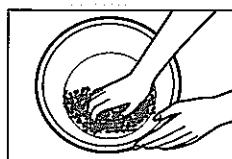
2

米を洗って、水加減をする

水平な所で、メニューに合ったなべの水位目盛に合わせる
→ P11「炊き方メモ」参照

米を平らにならす

- 水にひたさなくてもすぐに炊けます。ひたしておくと、少しやわらかめに炊き上がります。



3

なべを本体に入れて外ぶたを閉め、差込みプラグを差し込む

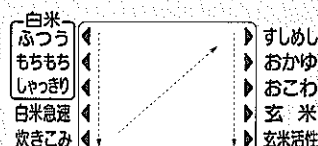
なべ外側や本体庫内の水分や異物をふき取り、なべを入れる

- 外ぶたを勢いよく閉めると、圧力式の密封性のため、きっちりと閉まらないことがあります。
- なべを入れずに「炊飯」キーを押すと、ブザーが鳴り、「H04」のエラー表示が出ます。

4


メニューで、メニューを選ぶ

- キーを押すごとに、「▲」を移動させてメニューを選ぶ
- キーを押し続けると、早送りができます。([ふつ])に戻ると止まります。)
- 白米(ふつ・もちもち・しゃっきり)と玄米と玄米活性は、一度選んで炊飯すると、次に選び直して炊飯するまで記憶されます。
- 白米急速：白米を早く炊きたいときに選びます。少しかためになります。

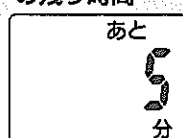


5

炊飯を押す


炊飯ランプ  が点灯し、炊飯開始のメロディー(ブザー)が鳴る
むらしになると、炊き上がりまでの残り時間を表示する

炊き上がりまでの残り時間





6

炊き上がりのメロディー(ブザー)が鳴ったら すぐにご飯をほぐす

炊き上がると自動的に保温に移り、保温ランプ  が点灯し、1時間単位で保温経過時間を表示する

すぐにほぐして余分な水分を逃がし、ご飯のかたまり・べたつきをおさえる

- 保温中に現在時刻を知りたいときは、「時刻合わせ」キーの  または  を押してください。

もう一度「時刻合わせ」キーを押すと、保温経過時間に戻ります。戻さない場合は、次に炊飯しても保温経過時間を表示しません。切りかえは、保温中しかできません。

- 保温を取り消して、再び保温にすると「0時間」の表示に戻ります。
- 炊飯終了時の報知音は他の報知の仕方に切りかえることができます。

→ P15「報知音の種類と切りかえ方」参照

保温経過時間



7

使用後は を押し、差込みプラグを抜く

炊き上がりまでの時間の目安

		普通の米			無洗米		
		1.0Lサイズ	1.5Lサイズ	1.8Lサイズ	1.0Lサイズ	1.5Lサイズ	1.8Lサイズ
白 米	ふつう	約45～55分			約45分～1時間		
	もちもち	約45分～1時間			約45分～1時間		
	しゃっきり	約40～50分			約40～50分		
白 米	急 速	約19～35分	約25～40分		約19～40分	約25～45分	
炊 き こ み		約50分～1時間			約50分～1時間		
す し め し		約40～50分			約40～50分		
お か ゆ		約1時間～1時間10分			約1時間～1時間10分		
お こ わ		約40～50分			約40～50分		
玄 米		約1時間～1時間20分			-		
玄 米	活 性	約3時間～3時間20分			-		
発 芽 玄 米		約45分～1時間			約45分～1時間		

- 電圧100V・室温20℃・水温18℃の場合。
- 時間は炊飯をはじめてから保温になるまでの時間です。また電圧・室温・季節・水加減などによりかわります。
- 炊きこみは、米に調味料をしっかり含ませおいしく炊き上げるため、炊き上がりまでの時間が長くなります。(予熱の時間が約30分かかります。)

お願いと知らせ

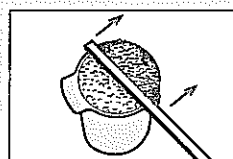
- 炊飯中にプッシュボタンを押しても、外ぶたは開きません。外ぶたを開けたり、炊飯を取り消す場合、「とりけし」キーを1秒以上押してください。プッシュボタンが重く感じたら無理に開けず、冷ましてから開けてください。
- 炊飯の状態により、炊き上がったご飯の底面がうすく焦げることがあります。
- 米をつつみこんで炊くために、ご飯の中央部がややくぼむことがあります。
- 連続して炊くときは、本体や外ぶたを人肌程度に冷ましてください。熱いとうまく炊けません。
- 故障の原因になるため、空炊きはしないでください。

ご飯の炊き方

無洗米の炊き方

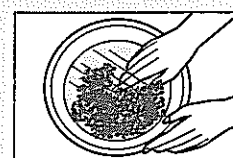
1 付属の計量カップで無洗米を計る

無洗米専用の計量カップ(171mL) すりきり1杯ずつ



2 無洗米のひと粒ひと粒が水になじむように2~3回優しくかき混ぜてから、水加減をする

- 無洗米は、精米製法などにより米の表面にデンプン質が多く残っている場合があります。米のデンプン質で、水が白くにごっていると焦げ・ふきこぼれ・炊き上がりが悪くなる原因になります。白くにごるときは、1~2度水を入れかえてすすぎます。
- 調味料を加えて炊くときは、なべの底からよくかき混ぜます。



3 無洗米で無洗米選択したあと、メニューでメニューを選ぶ

- 無洗米での玄米と玄米活性は選べません。

4 炊飯を押す

無洗米選択

無洗米選択のしかた

1 無洗米を押す

- 「玄米」または「玄米活性」がメニュー選択されている状態で「無洗米」キーを押すと、メニュー選択は「無洗米・ふつつ」へ移ります。

2 表示部に無洗米が表示される

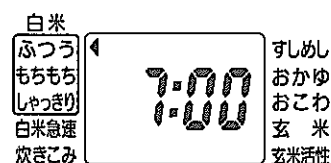


3 無洗米選択を完了

無洗米選択の解除

1 無洗米を押す

2 表示部の無洗米が消える



3 無洗米選択の解除を完了

炊き方メモ

無洗米をお使いになる場合は

→ P10「無洗米の炊き方」参照。水位目盛は、普通の米の場合と同じです。

- 米の計量は、付属の計量カップを用い、すりきりで計る
普通の米、玄米、発芽玄米→「白米用」の計量カップで
無洗米→「無洗米専用」の計量カップで

炊きこみご飯

米	1.0Lサイズは0.5~4カップ、1.5Lサイズは2~6カップ、1.8Lサイズは2~6カップの間で炊いてください。超えた量で炊くとあふれたり、うまく炊けないことがあります。
水加減	白米の水位目盛に合わせます。
メニュー	炊きこみを選びます。
具	具の量は、米の質量(重さ)の30~50%が適量です。多すぎるとうまく炊けないことがあります(米1カップは約150g)。具は小さめに切り、米の上にのせて米と混ぜずに炊飯してください。

調味料はだし汁や水などで薄めて米に加え、水加減したあと、なべの底からよく混ぜます。米に直接調味料を加えたり、なべの底からよく混ぜない場合、焦げがきつくなったり、うまく炊けない原因になります。

麦混ぜご飯

水加減	白米の水位目盛より少し多めに合わせます。
メニュー	もちもちを選びます。
押し麦を混ぜる割合は炊飯量の20%までにしてください。多いと、炊けない場合があります。 例：1カップのときは、米0.8カップ、押し麦0.2カップ	

胚芽精米

水加減	白米の水位目盛に合わせます。
メニュー	ふつつ または もちもちを選びます。
洗米は胚芽が取れないよう優しく、手早く洗います(胚芽は取れやすいため)。	

玄米

水加減	玄米の水位目盛に合わせます。
メニュー	玄米を選びます。

玄米活性

米	玄米を選びます。
水加減	玄米の水位目盛に合わせます。
メニュー	玄米活性を選びます。

おこわ

米	洗ってざるにあげ、30分以上水切りして使用します。
水加減	おこわの水位目盛に合わせます。 ●もち米のみの場合 おこわの水位目盛どおり ●もち米とうるち米を混ぜた場合 おこわの水位目盛より少し多め
メニュー	おこわを選びます。
具	水加減をしたあと、米の上に具をのせます。

おかゆ

米	分づき米・玄米では炊けません。
水加減	おかゆの水位目盛に合わせます。
メニュー	おかゆを選びます。
具	具の量は米の質量(重さ)の30~50%が適量です。小さめに切り、米の上にのせて米と混ぜずに炊飯してください。 煮えにくい具は、やや少なめにしてください。 また、青菜類はあらかじめゆでるなどし、必ずおかゆが炊き上がってから加えてください。

発芽玄米

米	1.0Lサイズは0.5~4カップ、1.5Lサイズは2~7カップ、1.8Lサイズは2~8カップの間で炊いてください。 発芽玄米だけ、または発芽玄米と白米を混ぜ合わせて炊きます。
水加減	白米の水位目盛に合わせます。
メニュー	もちもちを選びます。
発芽玄米の種類によっては、ふきこぼれたり、うまく炊けない場合があります。 発芽玄米のタイマー予約炊飯や30分以上のつけおきはしないでください。発芽玄米は水分を吸収しやすいため、うまく炊けない場合があります。	

タイマー予約炊飯

●食べたい時刻に自動的にご飯を炊き上げます。2つの予約時刻を「予約1」と「予約2」で記憶します。

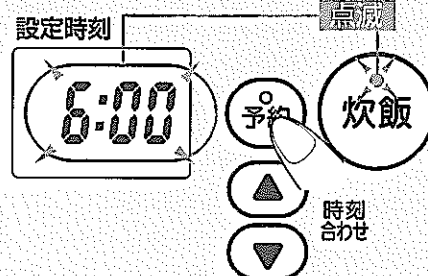
例：7:30 に炊き上げたいとき

●タイマー予約のまえに、現在時刻が合っているか確認してください。→ P15

1

予約を押して、「予約1」を選ぶ

「予約1」に設定されている「6:00」が表示され、時刻表示・炊飯ランプが点滅する
●もう一度押すと「予約2」の「18:00」が表示されます。



2

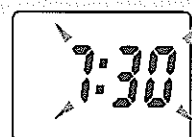
メニューで、炊きたいメニューを選ぶ

●白米急速・炊きこみ・おこわのタイマー予約炊飯はできません。

3

▲または▼で、炊き上げたい時刻に合わせる

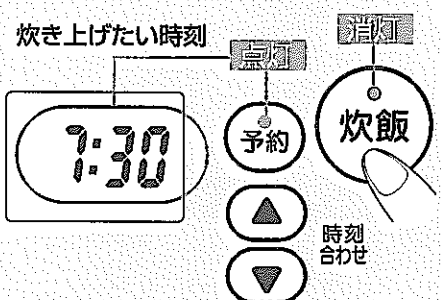
▲キー：10分単位で進む
▼キー：10分単位で戻る
●押し続けると10分単位で早送りができます。



4

炊飯を押す

炊飯ランプが消灯し、炊き上げたい時刻「7:30」と予約ランプが点灯
メロディー（ブザー）が鳴る
●「炊飯」キーを押さないと、タイマー予約は完了しません。



お知らせ

- タイマー予約炊飯を取り消すときは、「とりけし」キーを押してください。
- 予約中に現在時刻を知りたいときは、「時刻合わせ」キーの▲または▼を押してください。

記憶された時刻で炊く

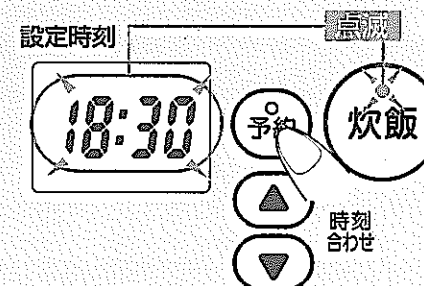
●予約した時刻は、「予約1」と「予約2」に記憶されています。前回と同じ時刻で予約するときは、時刻合わせの必要はありません。

例：「予約1」に7:30、「予約2」に18:30が記憶されていたとき

1

予約を押して、「予約1」または「予約2」を選ぶ

「予約1」に設定した「7:30」が表示され、時刻表示・炊飯ランプが点滅する
●もう一度押すと「予約2」に設定した「18:30」が表示されます。



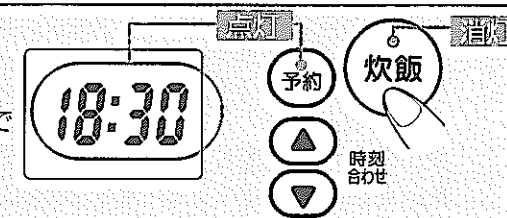
2

メニューで、メニューを選ぶ

3

炊飯を押す

例：「予約2」の「18:30」で
●予約できました。予約を完了したとき



タイマー予約炊飯のおすすめ時間

メニュー		普通の米	無洗米
白米	ふつう	55分～13時間まで	1時間～13時間まで
	もちもち	1時間～13時間まで	1時間～13時間まで
	しゃっきり	50分～13時間まで	50分～13時間まで
すしめし		50分～13時間まで	50分～13時間まで
おかゆ		1時間10分～13時間まで	1時間10分～13時間まで
玄米		1時間20分～13時間まで	—
玄米活性		3時間20分～13時間まで	—

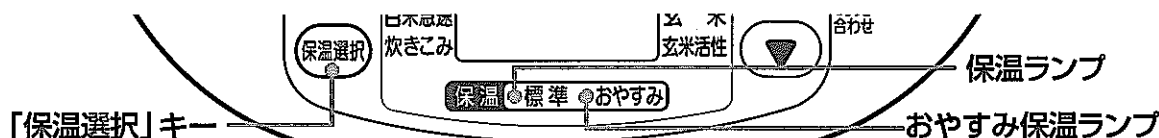
お知らせ

- タイマー予約炊飯のときは、少しやわらかめに炊き上がります。
- タイマー予約炊飯のときは、炊き上がりまでの残り時間を表示しません。
- おすすめ時間未満で設定すると、ブザーが鳴り、すぐに炊飯をはじめます。
- 夏場など室温が高いときは、米のひたしすぎによる腐敗を防ぐため、なるべく13時間以内（無洗米は8時間以内）で設定してください。
- 発芽玄米のタイマー予約炊飯はしないでください。発芽玄米は水分を吸収しやすいため、うまく炊けない場合があります。

標準の保温 おやすみ保温

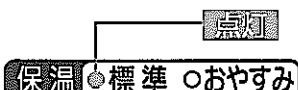
保温選択

「保温選択」キーを押すと「標準の保温」や「おやすみ保温」を選べます。



標準の保温

炊き上がると自動的に標準の保温に移り、保温ランプが点灯する

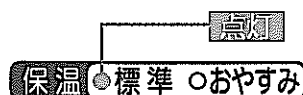


おやすみ保温

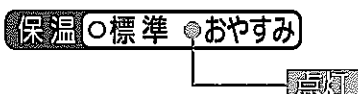
「標準の保温」中に使用します。

長時間保温をするとき、少し低めの温度(約60℃)で保温することにより、ご飯の乾燥、変色、においなどの発生をおさえる効果があります。

1 保温ランプの点灯を確認する



2 「保温選択」を押す おやすみ保温ランプが点灯する

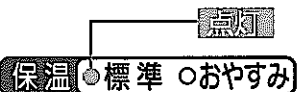


次の場合キーを押しても受け付けません。

- 炊きこみ・おかゆ・おこわ・玄米・玄米活性のメニュー
- 標準の保温で12時間経過したあと
- なべの温度が低いとき

- 炊き上がりから24時間経過すると標準の保温に戻ります。
- おやすみ保温中に外ぶたの開閉をひんぱんに行わないでください。ご飯の温度が下がらず、いやなにおいの原因になります。

「保温選択」を押す 標準の保温に戻り、保温ランプが点灯する



- 標準の保温に戻すと、温度調整のためファンが回転します。

お知らせ

- 保温中に現在時刻を知りたいときは、「時刻合わせ」キーの▲または▼を押してください。もう一度「時刻合わせ」キーを押すと、保温経過時間に戻ります。戻さない場合は、次に炊飯しても保温経過時間を表示しません。切りかえは、保温中しかできません。
- 発芽玄米は、おやすみ保温をしないでください。

時刻の合わせ方 報知音の種類と切りかえ方

時刻の合わせ方

時計は24時間表示です。室温などにより多少誤差を生じることがあります。時刻がずれているときは、次の手順で合わせてください。

- 時刻がずれていると、予約した時間に炊き上がりません。

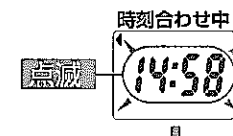
例：現在時刻が15:01で、表示が14:58のとき

1 なべを入れ、差込みプラグを差し込む

2 「時刻合わせ」キーの▲を押し、表示を現在時刻に合わせる

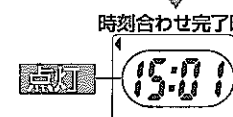
時刻表示が点滅する

- ▲キー：1分単位で進む
- ▼キー：1分単位で戻る
- 押し続けると10分単位で早送りができます。



3 点滅が点灯に変わると時刻合わせ完了

現在時刻に合わせたあと、3秒たつと点滅が点灯にかわる



報知音の種類と切りかえ方

●この製品にはお知らせメロディー機能がついています。炊飯開始、タイマー予約操作完了、炊飯終了をメロディー音で報知する機能です。

メロディー音を小さくしたり、炊飯終了時の報知音を消したりすることができます。

報知の種類とタイミング

※サイレント報知とは…炊飯終了時の報知音が鳴らないように設定します。ただし、各キーの受けつけ音は鳴ります。

報知の種類と用途	メロディー報知(標準)	メロディー報知(小)	ブザー報知	サイレント報知※
鳴るタイミング	この製品の標準の報知音。ご購入時は、この設定になっています。	メロディー報知(標準)より報知音を小さくしたいときに。	メロディー報知(標準・小)をブザー音に変えたいときに。	炊飯終了時の報知音を消したいときに。
炊飯を開始するとき	きらきら星		「ピッ」	
タイマー予約操作が完了したとき	きらきら星		「ピッ」	
炊飯が終了したとき	アマリリス		「ピー」×5回	鳴りません

切りかえ方法

1 なべを入れ、差込みプラグを差し込む

2 「予約」を3秒以上押す

3 切りかえたい報知の設定完了音が鳴ったら切りかえ完了

- 炊飯中・保温中は切りかえることができません。
- 操作がうまくできないときは再度1からやり直してください。

報知の切りかわりと設定完了音

●報知は「予約」キーを3秒以上押すごとに①→②→③→④と切りかわります。

